

2025年2月17日

報道関係各位

公立大学法人北九州市立大学
日本アイ・ビー・エムデジタルサービス株式会社

北九州市立大学と日本アイ・ビー・エムデジタルサービス株式会社が 産学連携協定を締結

ー産学共同で実践的教育を進め、ビジネス課題解決能力の育成とデジタル人材の創出ー

公立大学法人北九州市立大学(学長:柳井 雅人、以下「北九州市立大学」)と日本アイ・ビー・エムデジタルサービス株式会社(代表取締役社長:中村 健一、以下「IJDS」)は、互いの特性を活かし、幅広い分野で相互に協力することにより、地域の人材育成と地域活性化に寄与することを目的とした産学連携協定を締結しました。

特に北九州市立大学が2027年4月に開設予定である新学部「情報イノベーション学部(仮称・設置構想中)」において、協働で教育を行い、情報工学の先端技術を駆使する高度人材や地域社会の課題解決に寄与するデジタル人材の創出を目指します。

公立大学法人
北九州市立大学
THE UNIVERSITY OF KITAKYUSHU

1. 連携協定に基づき今後推進する取組

日本 IBM のグループ企業である IJDS は、先進デジタル・テクノロジーと業界知識に精通した IT プロフェッショナル集団として、お客様の持続的なデジタル変革の実現に向け、迅速な IT ソリューションの導入や基幹業務の運用を支援しています。2022 年に、高度なシステム開発・保守運用の拠点として地域 DX センターを開設し、以降、全国 8 拠点到拡大しながら、地域企業との新たなビジネス創出や地域におけるデジタル人材の育成にも取り組んでいます。

北九州市においては、地域での先進的な IT サービスの提供、地域企業の DX・GX 推進、デジタル人材の育成の推進に向けた連携協定を北九州市と締結し、2022 年に「IBM 九州 DX センター」を設立しました。

また、IJDS と北九州市立大学は、国内の半導体設計人材不足を解消するために、昨年 10 月に全国に先駆けてカードゲームを活用した半導体設計を学べるハンズオン・セミナーを共同開催したほか、北九州市立大学の先進テクノロジー分野での講義に、日本 IBM グループで講師派遣などを行ってきました。

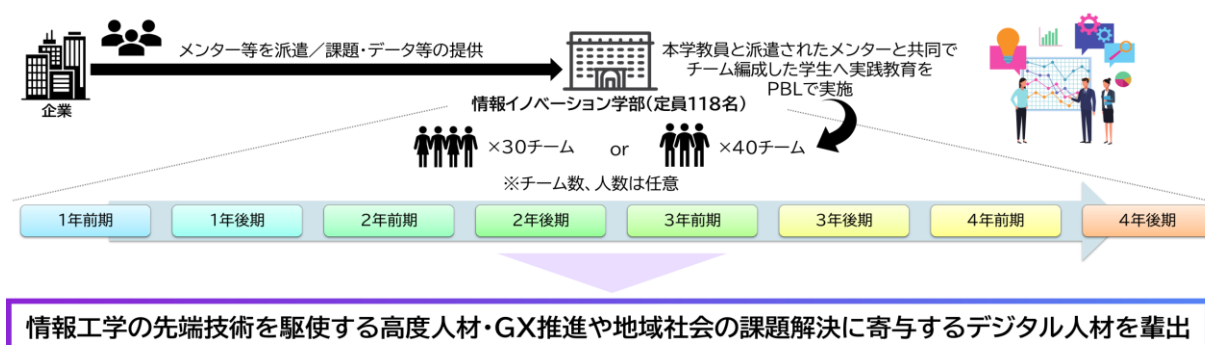
今回の連携協定は、北九州市におけるデジタル人材の育成・創出に向けたこれらの取り組みをさらに加速するものです。新学部において、IJDS はカリキュラムの共同開発、講師・メンターの派遣、インターンシップの実施などを行い、テクノロジーを活用した社会課題の解決に向けた実践的な学びの機会を提供し、地域社会の発展と持続可能な未来の構築に貢献する人材の育成・創出を目指します。

2. 協定締結日

2025年2月17日(月)

【産学共同で PBL のイメージ】

- 本学教員と派遣された企業のメンターが協働でファシリテートを行い、学生が自己主導型で問題や問い、仮設などの立て方、問題解決に関する思考力や協働学修等の能力や態度を身に付けることを目的とするPBL(Project-Based-Learning)を実施
- 学生はテーマに応じてチームを編成し、チームで協力しながら、エビデンスに基づき提供された課題の解決策を発案。**学生各人が自分事として捉えた主体的な学修活動を4年間一貫通貫で実施**



<本件に関するお問い合わせ先>

北九州市立大学 新学部設置準備課 木下、上田
TEL:093-964-4035
E-mail:shingakubu@kitakyu-u.ac.jp

<大学広報全体に関するお問い合わせ先>

北九州市立大学 企画戦略課広報係 石井、押領司
TEL:093-964-4196

※本リリースに掲載する社名等は、各社の商標または登録商標です。